

三菱UFJ USボンドファンド (毎月分配型)

愛称：夢満債 (米ドルコース)

追加型投信／海外／債券

作成対象期間：2022年7月12日～2023年1月10日

第234期決算日：2022年8月9日 第237期決算日：2022年11月9日

第235期決算日：2022年9月9日 第238期決算日：2022年12月9日

第236期決算日：2022年10月11日 第239期決算日：2023年1月10日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、米国の公社債を主要投資対象とし、安定した
利子収入の確保と信託財産の着実な成長をめざし、運用を行
います。ここに運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運
用に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

第239期末 (2023年1月10日)

基準価額 10,143円

純資産総額 191百万円

第234期～第239期

騰落率 - 5.0%

分配金合計(*) 60円

(注) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率
で表示しています。

(*) 当期間の合計分配金額です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。


閲覧・ダウンロード方法



<https://www.am.mufg.jp/>

[ファンド検索] に
ファンド名を入力

各ファンドの詳細ページで
閲覧およびダウンロード

 **MUFG** 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

■当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用
フリーダイヤル  **0120-151034**

(受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

運用経過

第234期～第239期：2022年7月12日～2023年1月10日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第234期首	10,734円
第239期末	10,143円
既払分配金	60円
騰落率	-5.0%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 ※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ5.0%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-4.5%）を0.5%下回りました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

債券利子収益を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

米ドルが対円で下落したことや米国長期金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

※ベンチマーク（ファンドの運用を行うにあたって運用成果の目標基準とする指標）は、F T S E 米国債インデックス（円換算ベース）です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

※ベンチマークは、当作成期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

2022年7月12日～2023年1月10日

1万口当たりの費用明細

項目	第234期～第239期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	62	0.579	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(24)	(0.221)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(36)	(0.331)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.028)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	2	0.021	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.016)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.003)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	64	0.600	

作成期中の平均基準価額は、10,741円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

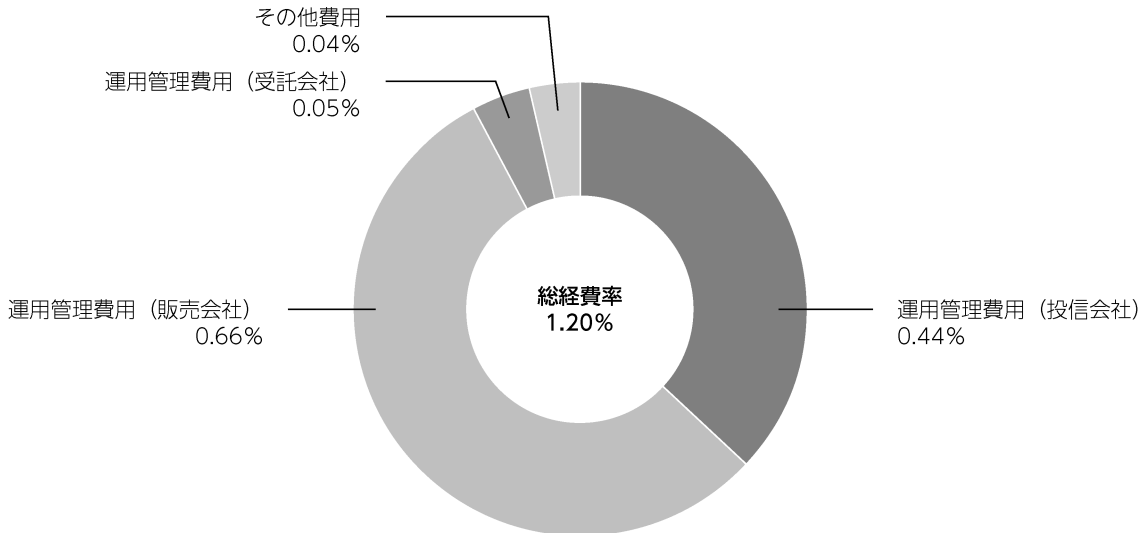
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.20%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

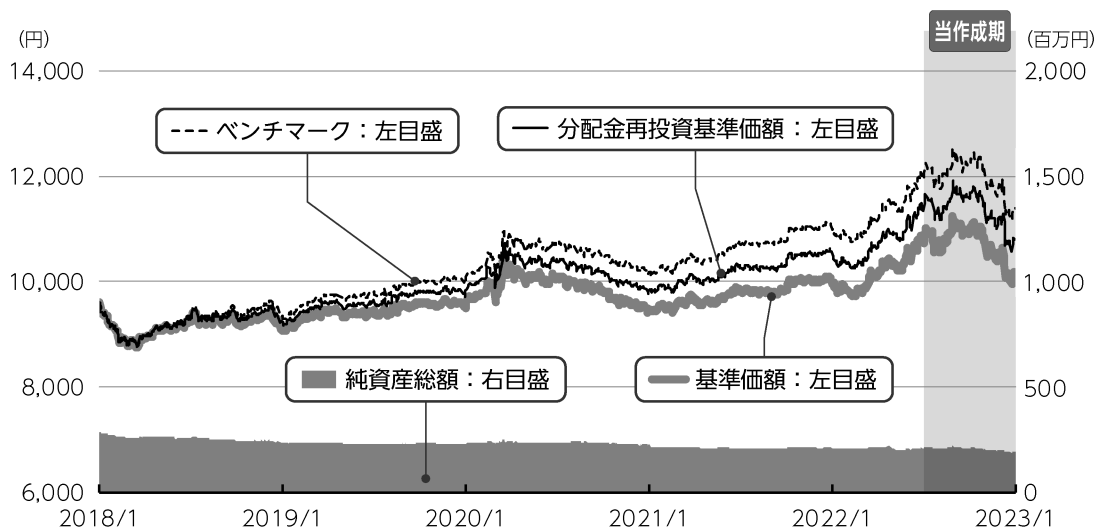
(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

2018年1月9日～2023年1月10日

最近5年間の基準価額等の推移について



※分配金再投資基準価額、ベンチマークは、2018年1月9日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。
 ※海外の指数は基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

最近5年間の年間騰落率

	2018/1/9 期初	2019/1/9 決算日	2020/1/9 決算日	2021/1/12 決算日	2022/1/11 決算日	2023/1/10 決算日
基準価額 (円)	9,606	9,106	9,571	9,481	9,963	10,143
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	120	120	120	120	120
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	-4.0	6.4	0.3	6.4	3.0
ベンチマーク騰落率 (%)	—	-2.8	7.6	1.5	7.7	3.8
純資産総額 (百万円)	285	234	230	213	208	191

※ファンド年間騰落率は、ベンチマーク年間騰落率と比較するため、収益分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

ベンチマークは、F T S E 米国債インデックス（円換算ベース）です。詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

第234期～第239期：2022年7月12日～2023年1月10日

投資環境について

▶ 債券市況

米国長期金利は上昇しました。

世界的なインフレ上昇を受けて、米国を中心に複数の国で積極的な金融引締め観測が高まったことなどから米国長期金利は上昇しました。

▶ 為替市況

米ドルは対円で下落しました。

2022年10月にかけては、日銀が緩和的な金融政策を維持する中、米国金利の上昇により本邦との金利差が拡大したことなどから、米ドルは対円で上昇しましたが、12月にかけては、日銀が緩和的な金融政策の一部修正を実施したことなどから、米ドルは対円で下落しました。結果、期間を通じてみると、米ドルは対円で下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

組入比率

期間を通じて、債券現物の高位組み入れを維持しました。

デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

金融政策の織り込み具合等を注視しつつ、期

間を通じてデュレーションをベンチマーク比中立付近でコントロールしました。

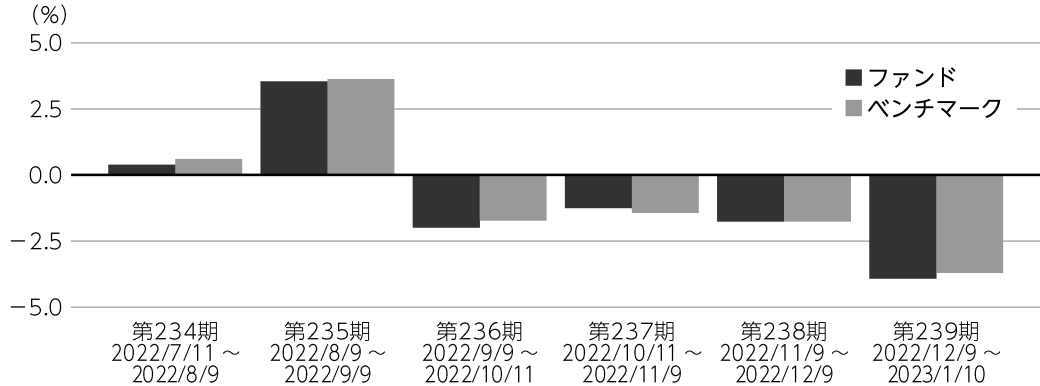
債券種別

期間を通じて、米国公債のみの組み入れとしました。

第234期～第239期：2022/7/12～2023/1/10

当該投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額とベンチマークの対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当期間の基準価額騰落率は、分配金再投資ベースで5.0%の下落となり、ベンチマークであるFTSE米国債インデックス（円換算ベース）の4.5%の下落を0.5%下回りました。

マイナス要因

信託報酬等のコストがマイナス要因となりました。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第234期 2022年7月12日～ 2022年8月9日	第235期 2022年8月10日～ 2022年9月9日	第236期 2022年9月10日～ 2022年10月11日	第237期 2022年10月12日～ 2022年11月9日	第238期 2022年11月10日～ 2022年12月9日	第239期 2022年12月10日～ 2023年1月10日
当期分配金 （対基準価額比率）	10 (0.093%)	10 (0.090%)	10 (0.092%)	10 (0.093%)	10 (0.095%)	10 (0.098%)
当期の収益	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外	-	-	-	-	-	-
翌期繰越分配対象額	2,486	2,830	2,832	2,832	2,833	2,837

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

組入比率

安定した利子収益の確保をめざし、引き続き高位組み入れを継続する方針です。

どを注視しつつ、環境変化に柔軟に対処しながら機動的にコントロールする方針です。

デュレーション

デュレーションは、米国の今後の金融政策な

種別構成

国債に対するスプレッド（利回り格差）動向などを注視し、対応する方針です。

お知らせ

▶ 約款変更

- ・該当事項はありません。

▶ その他

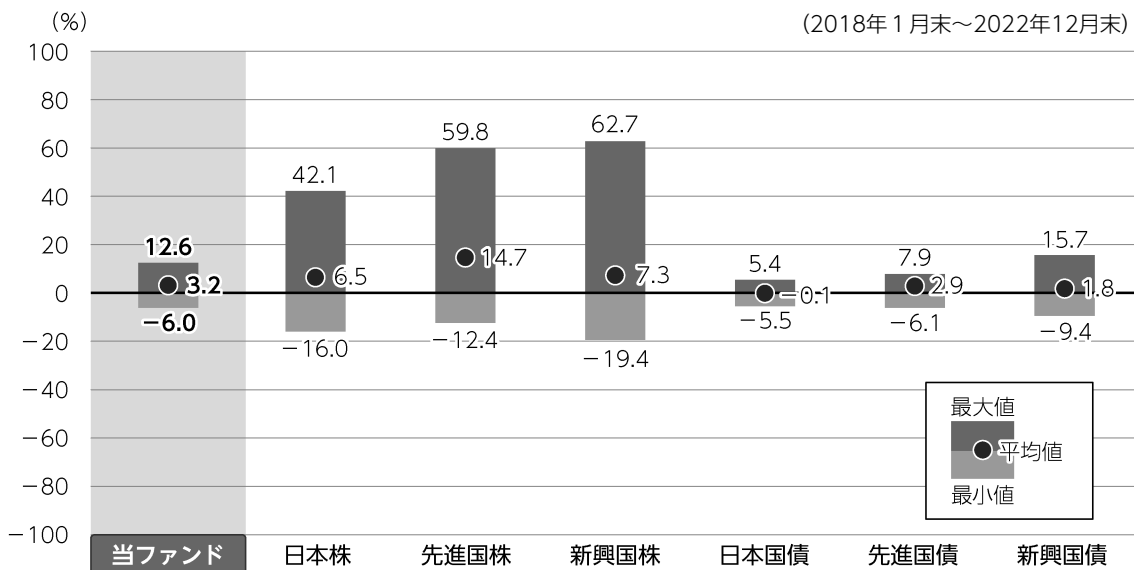
- ・該当事項はありません。

*本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）にて開示を行っている場合があります。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限（2003年1月14日設定）
運用方針	主としてA格相当以上の格付けを有する米国の国債、政府保証債および政府機関債に分散投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。運用にあたりましては、FTSE米国債インデックス（円換算ベース）をベンチマークとし、ポートフォリオの加重平均デュレーションを2年以上8年以内とした運用を行います。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要投資対象	米国の公社債を主要投資対象とします。
運用方法	米国の国債等を主要投資対象とし、米国の国債の指標であるFTSE米国債インデックス（円換算ベース）をベンチマークとして分散投資を行うことにより、安定した収益の獲得をめざします。
分配方針	経費等控除後の利子等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、経費等を控除後の利子等収益等を中心に、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



●上記は、2018年1月から2022年12月の5年間に於ける1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)
日本国債	NOMURA-BPI (国債)
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本)
新興国債	JPMorgan Global Diversified

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

●ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

当該投資信託のデータ

2023年1月10日現在

当該投資信託の組入資産の内容

組入上位10銘柄

(組入銘柄数：9銘柄)

	銘柄	種類	国・地域	業種／種別	比率(%)
1	0.625 T-NOTE 260731	債券	アメリカ	国債	20.9
2	2.625 T-NOTE 250415	債券	アメリカ	国債	18.0
3	2.75 T-NOTE 230430	債券	アメリカ	国債	14.4
4	2.875 T-NOTE 320515	債券	アメリカ	国債	11.1
5	4.5 T-NOTE 241130	債券	アメリカ	国債	9.7
6	2.75 T-BOND 421115	債券	アメリカ	国債	9.3
7	3 T-BOND 490215	債券	アメリカ	国債	7.8
8	2.375 T-BOND 510515	債券	アメリカ	国債	4.7
9	5.375 T-BOND 310215	債券	アメリカ	国債	0.8
10					

※比率は純資産総額に対する割合です。

※原則、国・地域については、発行地を表示しています。

※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用

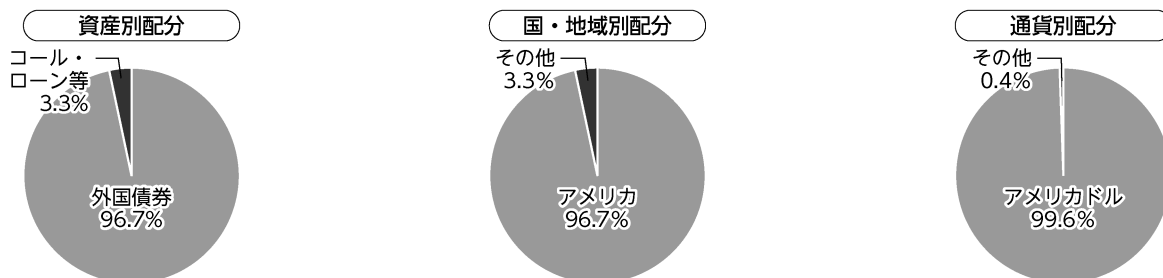
報告書（全体版）に記載されています。

純資産等

項目		第234期末 2022年8月9日	第235期末 2022年9月9日	第236期末 2022年10月11日	第237期末 2022年11月9日	第238期末 2022年12月9日	第239期末 2023年1月10日
純資産総額	(円)	209,635,175	216,068,939	208,710,420	203,297,748	199,804,538	191,669,287
受益権口数	(口)	194,676,738	193,966,500	191,313,749	188,851,748	189,104,835	188,962,597
1万口当たり基準価額	(円)	10,768	11,139	10,909	10,765	10,566	10,143

※当作成期間中（第234期～第239期）において追加設定元本は2,950,690円
同解約元本は 8,349,623円です。

種別構成等



※比率は純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※原則、国・地域については、発行地を表示しています。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先とし他のファンドの余剰資金等と合せて運用しているものを含みます。

指数に関して

▶ ファンドのベンチマークである『FTSE米国債インデックス（円換算ベース）』について

FTSE米国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、米国債の総合収益率を指数化した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。FTSE米国債インデックス（円換算ベース）とは、FTSE米国債インデックスをもとに、委託会社が計算したものです。

▶ 「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

●東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの数値及びTOPIXに係る商標又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る商標又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

●MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）

MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

●MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

●NOMURA-BPI（国債）

NOMURA-BPI（国債）とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI（総合）のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

●FTSE世界国債インデックス（除く日本）

FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

●JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当該指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。







三菱UFJ国際投信